

桐生西ロータリークラブ週報



2017-18年度RIテーマ **イアンH.S.ライズリーRI会長**

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE ロータリー: 変化をもたらす

例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 天沼一夫 幹事 青山 豊 クラブ会報・雑誌担当 近藤幸利
 公共イメージ委員長 早川勇一 委員 鳥嶋隆一、今泉攻一(歴史編集・IT・CICO担当)、齊藤 学

No. 2083

2017年7月28日発行

第2209例会 (2017・7・21) 報告

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 食 事 |
| 2. ロータリーソング | 7. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 講 話 遠藤二三男ガバナー補佐 |
| 4. 会長報告 | 9. クラブフォーラム 委員長就任挨拶 |
| 5. 幹事報告 | 10. 点 鐘 |

◆ビジター

第2分区分Aガバナー補佐(桐生中央RC) 遠藤二三男君
 桐生赤城RC初代会長・元AG 金井 栄則君

◆会長報告

天沼会長

- 先週金曜日の夜、前原年度の決算承認理事会が行われ繰越金を引き継いで参りました。今年度大切に使用して頂きます。前原会長はじめ理事役員の皆様、ありがとうございました。
- 本日例会終了後、臨時的桐生5RC会長幹事会が桐生プリオパレスで行われます。本日お越し頂いている遠藤ガバナー補佐を中心に8月27日の合同ガバナー公式訪問について検討致します。
- 明日10時から太田市社会教育総合センターでインターアクト年次大会が開催されます。当クラブから青山幹事、河内IA担当が、大間々高校インターアクトクラブから顧問の新井先生、インターアクト生4名が参加されます。
- 同じく明日午後1時から高津戸荘納涼祭が同施設集会室で開催され当クラブもご招待頂きました。私と社会奉仕担当の新井みゆき君で出席して参ります。また、星野幸男バスト会長も高津戸荘理事としてご出席されます。

◆幹事報告

青山幹事

- ◇次例会に田中ガバナーと地区副幹事2名がメイクにお越しになります。
- ◇下記のものが届いております。
 - ・2016-17年度桐生5RC合同群馬大学理工学部留学生交流会の決算書
 - ・(福)広済会より理事長就退任のご挨拶状
 - ・明照学園樹徳中高等学校、EPOCHより暑中見舞いハガキ
- ◇今晚7時から納涼家族会打合会を当会場で行います。
- ◇例会変更のお知らせ
 - 桐生赤城RC 8/15(休)、8/22
 - 太田RC 8/10、8/17(休)、8/24、8/31
 - 富岡RC 7/26、8/16(休)、8/30(休)
- ◇クラブ会報が到着しています
 - 桐生中央RC 7/6・9
 - 桐生赤城RC 7/11
- ◆食事メニュー 1070キロカロリー
 - とうもろこしと枝豆のスープ、豚しゃぶサラダ、白飯、帆立のミニフライ、鯖の塩麹焼き、香の物、一口小菓子

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

井本出席担当

会員総数60名 (出席免除者10名の内10名出席の為)
 出席率対象者60名、出席率対象者出席人数38名
 欠席者22名(内前メイク9名) 出席率78.33%
 前々例会修正出席率96.67% (最終欠席者2名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

藤本ニコニコBOX担当

クラブ訪問に際して 遠藤ガバナー補佐
 ご無沙汰しています 桐生赤城RC・金井君
 遠藤ガバナー補佐、宜しくお願ひします 阿左美君、
 天沼君、前原君、奥村君、新木君、石戸君、田中君、
 藤本君、家住君、近藤君、金子君、向田君、高森君
 桐生赤城RC初代会長・金井さんを歓迎します
 天沼君、阿左美君、乾君、正田君、高森君
 JALステータス来年の資格を無事取得しました 青山君
 百日紅の花がきれいです 根本君
 梅雨明けました。暑いです 井本君
 つゆは明けても…… 田崎君
 日本時間1969年7月21日早朝からTVみてました。アポ
 ロ11号の月面着陸です 野田君

◇ロータリー財団

石戸拠金委員

遠藤ガバナー補佐、宜しくお願ひします
 天沼君、青山君、奥村君、新木君、田中君、
 乾君、田崎君、向田君、野田君
 金井さん、ようこそお越し下さいました。いつもお世
 話になっております 正田君
 決算承認理事会お世話になりました 前原君
 出席100%頂きました 根本君
 梅雨明けしました。暑いですね 井本君
 東京オペラシティハウスへ行って来ました 家住君

◇米山奨学

奥村米山奨学担当

遠藤ガバナー補佐、宜しくお願ひします
 根本君、奥村君、新木君、田中君、向田君
 金井さん、ようこそお越し下さいました。いつもお世
 話になっております 正田君
 クラブフォーラム宜しくお願ひします 天沼君
 梅雨明けましたが水不足心配です 青山君
 梅雨明けまして暑いですね 井本君

ニイガタザンネン 田崎君
健康管理担当を仰せつかりました。宜しく願い申し
上げます 野田君

新聞



第2分区分Aガバナー補佐

遠藤 二三男君
(桐生中央RC)

本日は田中ガバナーの公式訪問を控えて、R I テーマと田中ガバナーが掲げられた方針について説明させて頂きます。

今年度のR I 会長はイアン・ライズリー氏です。オーストラリアの方で公認会計士をされています。田中ガバナーも税理士、私も税理士なのですが、8名のガバナー補佐の内1名が公認会計士、森田ガバナーノミニも税理士で、この業界の方が多くいらっしゃいます。

R I 会長テーマは、『ロータリー：変化をもたらす』です。これは、社会情勢の変化に対応して、ロータリーの定款・細則の改定が行われ、組織だけでなく奉仕活動も適宜変化していかなければいけない、という事を言っているのだと思います。ロータリー自らが社会に変化をもたらすという、積極的な意味合いも含んでいると解釈します。その代表例が、ポリオプラスの活動であると考えます。

また、本年度のロゴですが、変化をもたらした結果として多様性が生じることを象徴するデザインになっています。ロータリー活動の多様性をお互い認め合い、更には人種・宗教などの多様性を認めようという、現代社会の抱える問題へのメッセージも込められています。

次に、田中久夫ガバナーの基本テーマは、『ロータリーのある人生を誇りにしよう』です。どうしても日本人は自分を過少評価する傾向があります。そうではなく、良い方向から見て行こうというものです。自分達ロータリアンや先輩ロータリアンのやって来た事を、正しく評価し偉業と捉え誇りに思う。そして、自我自賛では意味がありませんので、社会に広く認知してもらう必要がある、という事になります。

その為に、田中年度は『公共イメージ向上』ということが、大きな目標となるわけです。そして、8月27日(日)のガバナー合同公式訪問では、公共イメージ向上の戦略について発表して頂くことになっています。

続いて、田中年度の一年間の行事を説明します。第1四半期(7~9月)の最大行事は「合同公式訪問」、第2四半期(10~12月)の最大行事は「地区大会」、第3四半期(1~3月)の最大行事は「ロータリーデーの開催」、第4四半期(4~6月)の最大行事は「I Mの開催」、という事になっております。全期間を通しては「Know other clubs」という事で、メークを積極的に行って他のクラブとの交流を行なおう、という事です。

一番ご質問の多い合同公式訪問についてですが、この趣旨は、親睦・発見・挑戦・増強・人事の5つが挙げられています。この内の親睦と発見が約3割を占めていて、これが「Know other clubs」に繋がります。残り6割は人事にあたると思われます。これがガバナーの職

務の軽減に繋がります。地区内46RCを各々公式訪問するとなると、ガバナーという役職に就ける人材に限られてしまい、ここ数年ガバナー選出に難渋しています。既にガバナー事務所の固定化によってガバナーの負担が軽減されており、更に合同公式訪問によって一層の軽減が望めます。そういう事で、基本的に誰かがいつかはやらなければいけないという無言の圧力により、田中ガバナーが決断されたという事だと思います。

細かい事は他にありますが、本日は以上で終了させて頂きます。

◆クラブフォーラム

委員長就任挨拶



ロータリー財団・米山・
ニコニコBOX(抛金)委員長

小林 恵司

天沼年度の抛金委員会の委員長を務めさせていただきます小林です。

当委員会にはロータリー財団・米山記念奨学会・ニコニコBOXと3つの柱があります。各々の担当者はロータリー財団が佐々木綾子君、米山記念奨学会が奥村勉君、ニコニコBOXが藤本千恵子君です。そして委員には坪井良行君、塚本貢君、山形剛君、石戸悦史君、岡野浩二君、中島俊太朗君に努めていただきます。抛金委員会は以上10名でロータリー精神のもとお互いに協力し合って取り組んでまいります。

活動方針は、天沼会長の掲げられた数値目標の1日も早い時期での達成です。わがクラブほど補助金や奨学金を活用しているクラブは他にはないと思います。誠に素晴らしい限りです。

ロータリー財団ではフィリピンとタイ・チェンマイの2つのグローバル補助金事業を推進し、米山記念奨学会は、昨年に引き続き当地区で唯一の二人の奨学生の世話クラブとなっています。また、今年からは新たに桐生西ローターアクトクラブから二人の奨学生も増えました。このような輝かしい実績に恥じないよう、ロータリー財団や米山記念奨学会の活動について積極的に情報提供し、会員のモチベーションを高め、さらなる抛金の上乗せを目指します。

それでは、各担当の活動計画を申し上げます。

【ロータリー財団】

1. 年次寄付目標 150ドル/1人 以上
2. ポリオプラス寄付目標 30ドル/1人 以上
3. 恒久寄付も会員の寄付状況を見ながら推進していく
クラブ全体で 目標1,000ドル
4. 地区ロータリー財団セミナーに参加する
5. ロータリー財団月間にはプログラムを企画する
6. 表彰間近の会員に情報提供していく

【米山記念奨学会】

1. 寄付目標 16,000円/1人 以上
2. 地区米山奨学セミナーに参加する
3. 米山奨学生とカウンセラーをサポートする
4. 米山月間にはプログラムを企画する
5. 表彰間近の会員に情報提供していく

【ニコニコBOX】

1. 寄付目標 25,000円/1人 以上
2. ニコニコBOXは、会費収入と同様にクラブ奉仕活動の必要不可欠な財源のため、その重要性をご理解

いただくよう活動する

以上でございますが、拠金委員会はクラブのなかで唯一、会員の皆様から金銭的な負担をいただく委員会となっています。誠に心苦しく思っておりますが、どうか天沼年度のテーマである「友情と奉仕の和」の精神で、より一層のご協力をよろしくお願いいたします。



奉仕プロジェクト委員長

横塚直人

今年度、奉仕プロジェクト委員長をおおせつかりました横塚です。右も左も分からない様な状態でありながら奉仕プロジェクト委員長という大役を受けさせていただき、皆様には色々ご迷惑をおかけすると思っておりますが、どうぞご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

幸いにも委員会には、職業奉仕担当に園田誠司君、社会奉仕担当に新井みゆき君、国際奉仕・友情交換担当に下井田秀一君、新世代奉仕のローターアクト担当に野村滋君、インターアクト担当に河内良範君と経験豊富で頼れるメンバーを配置していただきましたので、私自身、この一年で奉仕について諸先輩方から色々なことを教えて頂き、学んで、また、それを新会員の方々に伝えていく連絡役にもなれればと考えております。

【活動方針】

今年度の活動方針は『友情と奉仕の和』です。

会員間の親睦のもと、実りある奉仕活動を実施するクラブ活動方針を第一の目標とし、奉仕プロジェクト委員会大日程に沿って様々な奉仕活動を実施していけるよう、奉仕プロジェクト委員会の皆様と一丸となって、活動内容を練っていきたくと考えております

【活動計画】

現況報告書に記載されます「奉仕プロジェクト委員会大日程」の計画に基づき、奉仕活動を実行していきます。今年度の主だったものと新しいものをピックアップ致します。

＜職業奉仕＞

- ・ロータリー独特の職業奉仕を良く理解して頂くために情報提供を行っていききたい。
- ・職場訪問の実施（今年度は「孫の手」浦野さんの所を考えております）
- ・施設優良職員表彰の実施

＜社会奉仕＞

- ・桐生市とみどり市の社明運動への参加
- ・施設への慰問
- ・福祉施設のチャリティ事業の協賛
- ・早朝清掃
- ・花桃1万本プロジェクトの支援

＜国際奉仕・友情交換＞

- ・タイのチェンマイでのグローバル補助金の現地視察あるいは完成後の訪問
- ・フィリピンのマンダルオンRCとのグローバル補助金の推進
- ・友好クラブの栃尾RCとの交流
長岡花火のご招待と公式訪問

＜新世代奉仕・ローターアクト＞

- ・桐生西RCとの合同活動
- ・桐生ローターアクトとの合同活動

- ・ライラ研修の参加

- ・年次大会の参加

＜新世代奉仕・インターアクト＞

- ・合同会議(7/8 済)と年次大会の参加 (7/22)
- ・進路支援講話 7/12 横塚講師にて実施済
- ・模擬面接を実施(8/24・25)

以上の内容を計画しておりますので、皆さまどうぞご協力をよろしくお願いいたします。

利休居士の教えに見る-茶の心

夏本番を迎えました。最近はその季節の変わり目があいまいになってきていますが、梅雨が明けるとともに灼熱の陽射しが草木を照らします。



さて、「四規七則」という利休居士の教えがあります。「四規」は「和敬清寂」のことで、6月10日の第33回茶の湯研修会のコラムで紹介しました。今回は「七則」について説明します。

「炭は湯の沸くように」から始まる七つの教えがありますが、どれをとってみても、それを実践することは簡単至極なように思えます。しかし、一則ずつを吟味してみると、現代の生活に必要なことばかりです。①「炭は湯の沸くように」は、湯加減の大切さを教えたもので、何事もいい加減にせず、手間ひまかけることの大切さを。②「花は野にあるように」自然の心になって花とともにある。そうした環境を大切にということ。③「降らずとも雨の用意」雨具のことでなく、平常どんな時でも何事にも対応できる態度をいう。④「刻限は早めに」時刻は正確に少しでも早めにして、余裕を持つこと。⑤「相客に心せよ」隣人愛と簡単に云うけれど、全ての人と仲良く接するには、その人の器量が必要です。⑥「夏は涼しく冬は暖かに」冷暖房設備の今の世の中では、夏が暑く冬は寒いということは許されなくなりましたが、先人が創意工夫をして過ごしてきた在り方を考えねばならないということです。⑦「茶は服のよきように」は相手に対しての思いやり、優しく接することの必要性を説いているのです。こうしたさりげない心の持ち方を、情を見失った現代の生活に少しでも生かしていきたいものです。会員諸兄のご精進とご多幸を祈念します。

桐生西RC茶の湯クラブ 星野幸男パスト会長記

群馬天沼運輸(株)

代表取締役 天沼一夫

桐生市新里町大久保87

TEL 0277-74-8366

(有)ダスキン渡良瀬

代表取締役 青山豊

みどり市大間々町高津戸530

TEL 0277-72-1221

桐生西ローターアクトクラブ初例会を行う

7月18日(火)午後7時から相生町のグランシェフにおいて、桐生西ローターアクトクラブの初例会を行いました。桐生西RCからも天沼一夫会長、青山豊幹事、ローターアクト担当の野村滋会員、委員の乾和久会員、清水事務局の5名が参加しました。

今年度の会長にはタオさん(ベトナム)が、幹事はホランさん(モンゴル)、会計はラタナーさん(カンボジア)が務めます。

当日は、ホラン幹事の司会でタオ会長の威勢のよい点鐘が始まり、前年度の活動報告と決算報告、今年度の予定が発表されました。また新会員7名(モンゴル4名・カンボジア1名・ベトナム2名)の入会式も行われ、更に賑やか



により国際的な桐生西RACとして、今年度も活発な活動が期待されます。



高津戸荘納涼祭のご招待を受けて

今年で40回目となる養護老人ホーム高津戸荘の納涼祭が、7月22日(土)午後1時から同施設の集会室で開催されました。

当クラブもご招待を頂き、天沼一夫会長と社会奉仕担当の新井みゆき会員、そして高津戸荘の理事を務められている星野幸男バスト会長が参加しました。



当日は、八木節やマジック、だんべえ踊りやカラオケなどの余興に加え、焼きそばや焼きまんじゅう、ジャガバタやゲームなどの模擬店も出て、大変賑やかでした。そして、地域住民や関係者の方々と共に、利用者の皆さんと、楽しい夏のひとときを過ごして参りました。

《次例会予告》

8月4日(金) 会員増強について
8月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い

インターアクト年次大会に参加

インターアクト年次大会が、7月22日(土)午前10時から、太田市社会教育総合センターで開催されました。今回は、



新田RC提唱、新田高等学校が主催でした。当クラブから青山豊幹事とインターアクト担当の河内良範会員が、大間々高校IACからは顧問の新井清美先生と4名のIA生が参加しました。

大会テーマは“『温故知新』～日本の文化と礼儀作法(マナー)を学ぼう～”でした。

午前中に行なわれた基調講演は、うどん・そばの飲食店を営むかたわら社員研修や接客マナーなど各種講演を行っている Image KUBOTA 取締役 久保田桂子氏によるお話しでした。

午後の分科会は、「茶道」、「浴衣着付け」、「コーザージュ作り」、「そば打ち」の4つに分かれて実習体験を楽しみました。その後、各分科会発表があり、午後3時半の閉会式をもって終了しました。

大間々高校IA生の皆さんも、他校のアクター共にとても活発に楽しく大会参加されていました。

米山奨学生の就職祝いを行う

群馬大学理工学部修士2年の当クラブ米山奨学生、ティー・ラタナーさん(カンボジア)とスレーントーン・ブウビライさん(ラオス)が、見事、日本の一流企業に就職が決まりました。

そのお祝いを、ブウビライさんのカウンセラーの坪井良行ファミリーと、ラタナーさんのカウンセラー乾和久君、そして前年度会長の前原榮一ご夫妻が加わって、7月23日(日)午後7時から鉄板焼ステーキ川島で行いました。

ラタナーさんもブウビライさんも、とても美味しく幸せな時間だったと、とても喜ばれたそうです。

来年の3月まで米山奨学生として群大で学ばれますが、優秀なお二人の将来がとても楽しみです。



新井自動車(株)

代表取締役 新井 淳一

みどり市大間々町大間々1700-2

TEL 0277-73-2332